

事務事業評価表 平成22年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実
 施策 子育て環境の充実
 基本事業 施策の総合推進

事業名 **母子寡婦福祉研修大会開催事業**

[0873]

部名	健康福祉部	事業開始年度	平成21年度	実施計画事業認定	非対象
課名	子育て支援子ども家庭課	事業終了年度	平成21年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 北海道母子寡婦福祉連合会
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 福祉研修大会へ多くの関係団体や市民の参加がある
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 東北・北海道母子寡婦福祉大会の開催に伴う補助金の交付

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	北海道母子寡婦福祉連合会単位団体数	団体		0	82	0
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円		0	300	0
活動指標2						
成果指標1	福祉研修大会参加者数	人		0	1,061	0
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	300	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	415	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	715	0

費用内訳	
21年度	負担金 補助及び交付金 300千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景	標記研修大会が、持ち回りにより北海道で開催されることとなり、江別市が開催地となった。	事業を取り巻く環境変化	母子寡婦の家庭を取り巻く社会経済環境が厳しい。
--------	--------------------------------------------	-------------	-------------------------

21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由・
根拠は？

母子寡婦福祉行政の周知・広報に関する補助の支出は妥当と考える。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由・
根拠は？

母子寡婦福祉行政の周知・広報に関して、上位基本事業への貢献があると考えます。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由・
根拠は？

北海道母子寡婦福祉連合会主催のもと適正に実施された大会に対して補助金を交付した。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は？

平成21年度にて事業終了。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由・
根拠は？

平成21年度にて事業終了。